

令和8年度予算の概要について

【会計区分別予算額等】

千円

会計区分	令和8年度	令和7年度	比較増減額・増減率	
一般会計	23,170,000	22,550,000	620,000	2.7%
特別会計(7会計)	8,340,830	8,394,040	△53,210	△0.6%
企業会計(4会計)	6,347,155	6,682,316	△335,161	△5.0%
合計	37,857,985	37,626,356	231,629	0.6%

【一般会計の主な特徴】

1. 進化するインフラ・深化する子育て支援

～未来への基盤を構築する予算～

令和8年度予算は、下呂市の持続可能な未来を見据え、次世代への投資と、時代に即した基盤整備を柱とした予算を盛り込みました。

(1) 子育て・教育支援の「深化」 【最優先事項】

出生から大学まで誰もが一貫して受給できる切れ目ない支援体制を確立します。小学校給食費の完全無償化や中学生新生活応援給付金の創設など、ライフステージに応じた経済的支援を強化することで、子育て世代の安心を強力に支えます。

(2) 生活環境と交流を支える「インフラの進化」 【拠点整備】

市民の生活環境向上と交流人口の拡大に向け、社会基盤の充実を加速させます。JR下呂駅周辺の整備、あさぎりサニーランドの移転新設、温泉街の街歩き起点整備を推進し、生活利便性を高め、交流・関係人口を呼び込むための「街の形」を整えます。

(3) 人材を育成する環境づくりという「新たなインフラの進化」 【次世代投資】

21世紀のインフラ整備は「人材育成の環境づくり」であると捉え、第1回下呂市芸術祭を開催します。芸術を通じて感性を育み、地域への誇りを醸成する環境を整えることで、未来の下呂市を支える力を育みます。

以上の重点施策に加え、地域経済の自立を促す「産業活性化」や、市民の生命を守る「防災力の強化」など、多様な地域課題にきめ細かく対応し、街全体の土台をより強固なものにする予算編成としました。

予算規模は合併以降、6番目の規模

1	239億9,000万円	平成30年度
2	237億9,000万円	令和3年度
3	237億0,000万円	令和4年度
4	234億3,000万円	令和6年度
5	231億8,000万円	平成29年度
6	231億7,000万円	令和8年度

2. 予算構成から見る歳入の特徴

- (1) 市税が 2 億 597 万円 (4.6%) 増額 【予算額】 市税 46 億 7,955 万円
- ◇ 宿泊税の通年徴収による増額 (R7.10 月導入) 1 億 1,391 万円
 - ◇ 収納率向上による固定資産税の増額 6,705 万円
- (2) 国庫支出金が 1 億 1,311 万円 (△6.5%) 減額 【予算額】 国庫支出金 16 億 3,269 万円
- ◇ 森 8 号線道路改良事業完了により社会資本整備総合交付金(都市計画費)が減額 △5,675 万円
 - ◇ 自動運転社会実装推進事業の広域連携事業への移行に伴い国庫補助金が減額 △4,814 万円
 - ◇ 令和 7 年 6 月発生災害(小坂地域 門坂 5 号線)復旧事業に係る国庫負担金の増額 5,602 万円
- (3) 基金からの繰入金は 3 億 8,939 万円 (20.2%) 増額 【予算額】 基金繰入金 23 億 1,716 万円
- ◇ 下呂温泉街歩き起点整備への下呂温泉賑わいづくり基金の繰入 2 億円
 - ◇ 第 1 回下呂市芸術祭開催にかかるアートプロジェクト基金の繰入 1 億 1,000 万円
 - ◇ 計画的基金の積み立てに合わせて、役割を終えたふるさと基金の廃止による繰入
当該繰入の一部を清掃施設整備基金積立の財源として活用 4 億 3,596 万円
- (4) 市債計上額は 5,260 万円 (4.4%) の増額 【予算額】 市債 12 億 5,080 万円
- ※市債発行抑制計画に基づき、発行額の抑制と交付税措置率が高い市債を選択
- ◇ 将来の公共施設解体に備えた基金積立に伴う過疎対策事業債を計上 9,600 万円
 - ◇ ハード事業にかかる市債発行 11 億 5,480 万円

3. 予算構成から見る歳出(目的別経費)の特徴

- (1) 総務費は 5,583 万円 (1.3%) の増 【予算額】 総務費 42 億 1,952 万円
- 総務費には、人事管理や庁舎管理のほか、移住定住、DX・情報化推進、地域振興、交通安全、公共交通、税務、戸籍住民などに関する費用を計上
- ◇ 第 1 回下呂市芸術祭開催経費(期間: 9 月 11 日~11 月 8 日)の計上による増額 1 億 918 万円
 - ◇ ふるさと寄附金・宿泊税を財源とした J R 駅整備のための基金積立(R8 積立額 3 億 97 万円)による増額 5,090 万円
 - ◇ 第 2 回下呂市芸術祭開催に向けた基金積立開始(R8 積立額 5,031 万円)による増額 5,031 万円
 - ◇ ふるさと寄附金増収による推進経費の増額 1 億 3,254 万円
 - ◇ 定額減税補足給付金事業の減額 △1 億 2,582 万円
- (2) 民生費は 5,908 万円 (1.1%) の増 【予算額】 民生費 56 億 6,279 万円
- 障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援などに関する費用を計上
- ◇ 給付額の増額に対応した介護保険特別会計(保険事業勘定)への繰出金の増額 2,707 万円
 - ◇ 給付額の増額に対応した障がい者自立支援給付事業の増額 1,789 万円
 - ◇ あさぎりサニーランド移転新設に向けた事業費の増額 1,339 万円

- (3) 衛生費は 4 億 740 万円 (18.9%) の増 【予算額】 衛生費 25 億 6,255 万円
 健康推進、母子保健、地域医療、ごみ処理、火葬場、清掃、し尿処理に関する費用を計上
 ◇火葬場整備事業（浄郷苑基幹的設備改良事業設計施工業務）の増額 1 億 2,759 万円
 ◇次期クリーンセンター整備のための計画的基金積立の増額（R7：3 億 18 万円→R8：3 億 9,771 万円）
9,753 万円
- (4) 農林水産業費は 1 億 4,336 万円 (△8.9%) の減 【予算額】 農林水産業費 14 億 6,342 万円
 農業振興、畜産振興、林業振興、農林業基盤整備に関する費用を計上
 ◇下水道事業会計繰出金の減額 △8,038 万円
 ◇農業経営高度化支援事業の減額 △2,825 万円
 ◇改良路線の減による公共林道改良事業の減額 △2,433 万円
- (5) 商工費は 9,155 万円 (10.0%) の増 【予算額】 商工費 10 億 1,049 万円
 商工振興、消費者行政、観光振興、自然公園に関する費用を計上
 ◇温泉街サイン看板整備や宿泊施設等改修補助金など観光客の受入環境整備事業を増額 3,018 万円
 ◇令和 7 年 9 月に創設した入湯税活用事業基金への積立による増額 1,525 万円
 ◇令和 7 年 9 月に創設した宿泊税活用事業基金への積立による増額 1,007 万円
- (6) 土木費は 9,438 万円 (△3.5%) の減 【予算額】 土木費 25 億 9,657 万円
 道路橋りょう・河川の維持修繕・新設改良、除雪対策、都市計画、建築政策、景観形成、公園、市営住宅に関する費用を計上
 ◇上ヶ平地区健康と福祉・スポーツと文化創造拠点整備
 用地取得費(下呂温泉病院周辺用地)の減額 △3 億 2,887 万円
 造成工事に向けた調査および設計業務の実施 4,409 万円
 ◇森 8 号線道路改良事業完了による社会資本整備総合交付金(都市計画費)の皆減 1 億 4,000 万円
 ◇つつじヶ丘公園野球場照明 LED 化工事完了による公園管理運営費の減額 △6,440 万円
 ◇下呂温泉賑わいファンド事業補助金（温泉街街歩き起点整備）の増額 1 億 9,994 万円
- (7) 消防費は 7,166 万円 (6.8%) の増 【予算額】 消防費 11 億 3,271 万円
 常備消防、消防団、災害対策に関する費用を計上
 ◇防災行政無線操作卓更新事業による増額 7,617 万円
 ◇緊急時対応に万全に備えるための、はしご車オーバーホール 4,849 万円
- (8) 教育費は 324 万円 (△0.2%) の減 【予算額】 教育費 17 億 3,470 万円
 小・中学校の管理運営、文化財、生涯学習、社会教育、保健体育に関する費用を計上
 ◇中学校特別教室空調設備整備工事（3 校）の事業完了による減額 △9,624 万円
 ◇中学校屋内運動場改修事業（床改修）の完了等による減額 △8,994 万円
 ◇小学校給食費無償化事業の実施による皆増 6,115 万円
 ◇学校給食費負担軽減支援事業（食材高騰分支援及び中学生 3 カ月無償化）の増額 2,214 万円
 ◇小学校空調設備整備事業（3 校の特別教室空調設備工事等）実施による増額 5,241 万円

4. 新規・拡充事業の主なもの（総合計画施策体系別）

（1）健康・福祉

- ①妊産婦の遠方医療機関受診等を支援：遠方での妊婦健診・分娩に係る交通費・宿泊費を支援。
令和8年度より「分娩時支援」を創設 291万円【拡充】
- ②助産師による周産期支援：妊娠中に助産師による相談指導を訪問型で提供。
産後ケアの対象を「全ての母子」に拡大 391万円【拡充】
- ③多胎妊婦等サポーター事業：多胎妊産婦や多胎家庭へサポーターを派遣し、外出補助や育児介助を実施 37万円【新規】
- ④幼児健診の拡大：法定外となる「5歳児健康診査」を新たに実施 39万円【新規】
- ⑤あさぎりサニーランド移転：施設の移転新設に向けた基本計画策定及び民間活力導入調査事業を実施 1,296万円【新規】
- ⑥訪問介護推進補助金：介護者宅への移動費用支援（50円/km）拡充と、報酬改定減算分の運営支援 870万円【拡充／新規】
- ⑦デイサービス送迎支援補助金：介護者宅への送迎費用支援（50円/km）を新設 682万円【新規】
- ⑧出産祝金支給事業：県の補助金廃止後も市単独財源で現行の水準を維持 2,580万円
- ⑨乳児等通園支援事業：「こども誰でも通園制度」を新たに実施 418万円【新規】
- ⑩こども園園児生活応援：新入園児への入園用品配布や、年中・年長児への長靴配布 105万円【新規】
- ⑪中学校新生活応援給付金：中学校の新生活に伴う経済的負担を軽減（生徒1人3万円支給）
681万円【新規】
- ⑫こども園給食費無償化事業：4月～6月までの3ヶ月分の給食費を無償化 349万円

（2）自然・環境

- ⑬家庭向けLED照明補助金：既存照明のLED化を促進（補助率1/2、上限1万円） 600万円
- ⑭御嶽山国定公園施設改修：濁河市営露天風呂の修繕、がんだて公園遊歩道の補修設計
542万円【新規】

（3）教育・文化

- ⑮「下呂 ArtDiscovery2026」開催：第1回となる芸術祭の開催に向けた実行委員会負担金等
1億1,428万円
- ⑯学校環境整備事業：
屋内運動場空調設備工事の実施設計（小学校1、中学校2）578万円【新規】、南部小学校特別教室空調設備工事 5,048万円【新規】、萩原小学校の屋内運動場LED化改修工事 2,077万円【新規】
下呂中スクールバス購入 1,620万円【新規】
- ⑰下呂市みらい奨学金事業：新たな奨学金制度（令和7年度創設）に係る金融機関委託料（借入者利子を全額補給）
392万円【新規】

⑱学校給食費支援事業：

- 小学校給食費の完全無償化 国制度による小学校給食費の無償化と食材高騰支援（公費負担）による完全無償化（国制度給食費無償化は新規） 7,275万円【拡充】
- 中学校給食費への支援 4月～6月分の給食費を無償化し、7月以降は半額を補助。併せて、食材高騰分を全額公費負担（3ヶ月無償化は新規） 3,800万円【拡充】

（4）地域づくり

- ⑲地域運営組織支援交付金：2団体（金山町菅田、東地区）に対する組織立ち上げと活動支援 100万円【新設】
- ⑳移住定住促進事業：移住体験ツアーの実施による定住促進 145万円【新設】
- ㉑地域おこし協力隊員雇用：下呂地区にて新たに協力隊員1名を雇用 650万円【新規】

（5）防災・防犯

- ㉒福祉避難所等用具整備：福祉避難所等へ移動式エアコン1台を配備 112万円【新規】
- ㉓防災行政無線操作卓更新：老朽化した防災行政無線の操作卓を更新 7,540万円【新規】

（6）基盤整備

- ㉔老朽危険空家等除却支援：空家解体費用を補助（補助率1/3、上限30万円） 90万円【拡充】
- ㉕下呂駅周辺整備基本計画：下呂駅周辺の整備に向けた基本計画の策定 730万円【新規】
- ㉖賑わいまちづくりファンド：下呂温泉の賑わい創出を目指したファンド事業補助金（まちづくり会社による温泉街街歩き起点整備） 2億円【新規】
- ㉗高等学校等通学費補助金：自己負担額の引き下げ（市内3万円、市外6万円）、下宿生支援（2万円）も追加 3,300万円【拡充】

（7）行財政運営

- ㉘電子決裁文書管理システム：電子決裁および文書管理のためのシステム導入 1,024万円【新規】
- ㉙上ヶ平造成工事調査設計：造成工事に向けた調査および設計業務の実施 4,409万円【新規】
- ㉚公共施設の適正化：公民館や消防施設等の老朽化した公共施設の解体・撤去 2,650万円【新規】

（8）産業経済

- ㉛オーガニックビレッジ宣言：オーガニックビレッジ宣言に伴う冊子の制作 29万円【新規】
- ㉜林業体験ツアーの実施：移住を検討する林業就業者向け体験ツアーの実施 140万円【新規】
- ㉝宿泊税を活用した観光客受入環境の整備：宿泊施設の利便性向上やおもてなし環境を整備するための改修費用を補助 4,150万円【新規】
- ㉞酒米価格高騰に伴う酒造への助成：飛騨三市が合同して、酒米価格高騰に直面する飛騨酒造組合へ緊急支援金を交付 974万円【新規】